

峰寿園だより

NO.10

発行：高原町養護老人ホーム峰寿園
発行日：平成30年1月26日
HP：YAHOO「峰寿園」で検索

「優しい介護を目指して」

紙オムツ交換研修会を実施

紙オムツ利用者に快適な施設生活を送ってもらおうと、このほど、支援員・訪問介護員を中心に「紙オムツ交換実務研修会」を実施しました。

研修会では、紙オムツ製造会社の技術職員を講師に招き、紙オムツ等の種類や性能、体型に合った

★パッドの規格ごとの吸水性能を確認！



紙パンツやパッドの選び方、着用方法等の話を聞いた後、実際にオムツ交換等の実務を行い、職員の共通の認識と技術の研鑽を図りました。

★利用者の体型や状態に応じた様々な種類があることを再認識！



★職員による試着の様子。



★寝たままの状態でも適正な着用となっているかの確認。



無病息災等を祈って

「めの餅」を飾り付け

小正月の風物詩「めの餅飾り」を利用者の皆さんが手作りしました。四角に切ったカラフルな色餅に、一人ひとりが長寿、無病息災、安全・安心、などの願いを込めて飾り付けを行っていました。

★後世に伝え残したい伝統行事のひとつ、めの餅飾り。



★ 一月の誕生者 ★ おめでとございます！

● 篠原シヅミさん (九十四歳)



● 地福ミサギさん (九十二歳)



● 坂下テツさん (九十一歳)



● 田中トモ子さん (七十一歳)



★めの餅飾り (利用者の手作り)

めの餅飾りとは南九州に伝わる小正月(一月十五日)の伝統行事で紅白の餅の他に黄色、緑の餅をつけて、榎木に刺す、カラフルな飾り物です。語源は「繭(め)のもち」とされ、繭(まゆ)の豊産を祈ってかたどったもののはじまりだとのこと、厄払い・農作物の豊穰・春の訪れを祝うなど、諸説が色々あるとのこと。何はともあれ素敵な実がなることは良い事です。(倉)

